

諏訪塾と歩く「西街道歴史散歩：秋」

受講者募集

「諏訪塾」の皆さんの案内で、西街道(湖南)沿いを歴史散歩します。

※「諏訪塾」さんは、「私たちが住むこのまちをもっとディープに知る手掛かりになれば…」と願って、まち歩きを行っています。現在『長野日報』に随時連載中の「ぶらり諏訪塾」に書かれたスポット等、街道沿いの歴史的な場所を楽しく分かりやすく案内してくれます。



① 10/30 (日) pm1~4時半

〔 湖南：南真志野・大熊 地区を巡る 〕

※ 真志野郷は中世の記録によると、諏訪社領のうち最大の郷として記されています。近世以降も高島藩屈指の大村で、このころから実際には南北に分けて扱われることが多いです。中世以来諏訪社の御頭郷を務め、明治初年の廃仏毀釈の歴史も伝える諏訪社との縁が深い地区で、近代以降は村役場や学校が置かれた湖南地区の中心地です。

※ 大熊は西山沿いに発達した集落で、縄文時代の大規模な遺跡があります。鎌倉時代には、諏訪十郷の1つに数えられ、諏訪上社と縁が深く多くの神社が点在しました。戦国時代には戦の舞台ともなって、江戸時代の高島藩士の邸宅跡や墓地も残っています。お堂や石造物も多く、先人の信仰を伝える文化財の宝庫です。

② 11/6 (日) pm1~4時半

〔 湖南：田辺 地区を巡る 〕

※ 田辺は諏訪湖の南側に広がる中筋田んぼの中央、宮川の左岸に発展した集落で、旧湖南村のうち唯一平坦部にあります。古くは「田部」とも書かれ、諏訪社の斎田との関連が深かった場所で、戦国時代には武田信玄によって田辺郷内の地が神長官に寄進されました。地区の中心に氏神や寺院が集まり、伝統的な行事がよく残る地域です。

カメラ・メモ等、記録できるものもあ持ちください。



◎集合受付：諏訪市公民館裏駐車場12:50~13:00⇒マイクロバスで出発

◎申込み対象：諏訪市内在住・在勤・在学の方(優先)。山道を歩ける方。

◎定員：18名(先着順) ※①②いずれか片方でも、両方でも申込可。

◎参加費：各100円(資料代) ※当日集金。

◎持ち物：歩きやすい靴・服装、雨具(カッパ)、飲み物、タオル、筆記具

◎健康管理にご留意の上、マスクをご持参ください。裏面の「新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した利用指針」もご確認ください。

☆新型コロナウイルス感染症などにより、講座を安全に実施することが困難と判断した場合、内容の変更や開催の延期・中止をする場合があります。あらかじめご了承ください。

申し込み：10/6(木)~、電話か公民館窓口で受け付けます。日・祝祭日は除く
(申)(問) 諏訪市公民館 TEL53-6219 <受付時間>9:00~17:00